

令和元年度

# 事業報告書

公益財団法人 西宮市文化振興財団

# 令和元年度 事業報告書 目次

## 公益目的事業

- |   |          |      |
|---|----------|------|
| 1 | 芸術文化振興事業 | P. 1 |
| 2 | 施設管理運営事業 | P. 8 |

## 収益事業等

- |   |               |      |
|---|---------------|------|
| 1 | 施設の公益目的外貸与等事業 | P. 8 |
|---|---------------|------|

公益財団法人西宮市文化振興財団 令和元年度事業報告書

公益目的事業 1 (公1) 芸術文化振興事業

(ア) 自主芸術文化事業

鑑賞事業をはじめ、市民に多様で優れた芸術文化に触れる機会を提供するとともに、芸術文化活動の振興を図り、地域の芸術文化の向上に寄与することに努めた。

{令和元年度 主な実施事業について}

文化振興財団自主事業

- ① クラシックやジャズ、軽音楽、邦楽など様々なジャンルのコンサート、映画上映会等を実施し、市民に多様で優れた芸術文化の鑑賞機会を提供した。また、これらの事業をホールだけでなく公民館等の身近な公共施設で実施し、気軽に安心して芸術文化に出会える機会を設けた。
- ② 将来の社会を担う子どもと大人と一緒に芸術文化に触れて感動を共有できる場を提供した。
- ③ 子どもの成長の段階に応じて、芸術文化が果たすことのできる役割をふまえた事業を実施し「子育て世代」の応援に努めた。
- ④ 文楽、落語など日本の伝統芸能について、親しみやすい公演を実施し、伝統文化の継承に努めた。
- ⑤ 先人が築き、引き継いでいくべき西宮の文化的な魅力に出会える場を提供した。
- ⑥ 若手芸術家をはじめ実演芸術を発表する場を提供したり、支援したりした。また、これからの芸術文化の担い手の育成に努めた。

指定管理者自主事業

- ① 西宮市の文化拠点地であるアミティホールを利用したコンサートを実施した。
- ② アミティホールだけでなく市民会館会議室等を使用し、様々なジャンルの芸術文化の鑑賞事業や講座等の事業を実施した。
- ③ 市内で活動している団体の発表の場として、市内の文化団体や市民バンドなどと連携し、市民参画型事業を実施し、地域の芸術文化の向上と担い手の育成に努めた。

文化振興財団自主事業

区分	開催日	事業名	会場		説明
			会場	入場・参加人員(人)	
1 コ ン サ ー ト 等 公 演 事 業	4/6(土)	西宮ジャズ3days ヤング・アット・ハート Vol. 15	なるお文化ホール	263	市内の中学・高校・大学のビッグバンドとプロの共演。 出演者/宮本直介、上場正俊、志水愛ほか <入場料一般1,200円 友の会1,000円 大学生以下800円(当日各300円増)>
	4/13(土)	西宮ジャズ3days 酒と桜の日々 FINAL	ブレラホール	287	ギネス世界最高齢バンドに公式認定された、「ゴールデン・シニア・トリオ」を中心にスタンダードナンバーで贈るジャズコンサートを実施した。 出演者/宮本直介、鍋島直昶、大塚善章ほか <入場料一般3,000円 友の会2,500円(当日各300円増)>
	4/14(日)	西宮ジャズ3days ジャズ・シンガーズ スペシャルVol.14	ブレラホール	220	いつか聴いた歌 出演者/井口直己、山口恵美、十川裕加、戸田裕美、原田紀子、大塚善章、宗川信、御薬袋一男、高橋知道ほか <入場料一般3,000円ジャズ協会・友の会2,700円(当日 ジャズ協会・友の会300円増)>
	5/11(土) 6/8(土) 7/13(土)	ゑびす寄席 (出前寄席)	名塩会館他	延247	西宮市ゆかりの中堅、若手落語家による北部地域での出前寄席を実施し、若手落語家にとっての発表の場ともなった。出演者/露の団四郎、笑福亭松喬、笑福亭純瓶、笑福亭恭瓶ほか 5/11 名塩会館 69名 6/8 生瀬市民館 83名 7/13 山口ホール 95名 <入場料1,200円 友の会900円 ゑびす割1,000円>

区分	開催日	事業名	会場		説明
			会場	入場・参加人員(人)	
1 コンサート等公演事業	6/9(日)	甲東サロンコンサート	甲東ホール	228	アミティ友の会の会員と一般市民を対象にした、少人数のワンドリンク付のコンサート。西宮音楽協会との共催で実施。出演者/高嶋優羽(ソプラノ)、藤原克匡(チェロ)、加藤英雄(ピアノ) <入場料一般1,500円、友の会500円>
	7/26(金) 7/27(土)	大前光市トーク&ダンスパフォーマンス	フレンテホール	141	東京五輪、パラリンピックを翌年に控える中、リオパラリンピック閉会式で、世界中の人々の喝采を浴びた義足のダンサー大前光市を迎え、ダンスワークショップ(公演前日)およびダンスとトークのライブショーを開催した。ワークショップ参加者数 30人 <入場料 一般2,000円、友の会1,500円、シニア・障害者1,800円、高校生以下1,100円(当日各300円増)>
	10/31(木) 11/3(日)	公共ホール現代ダンス活性化事業 DUGONG_(ジューゴン)	フレンテホール	66	一般財団法人地域創造との共催で実施。「地域創造」の経費負担で振付家、ダンサーの東野祥子とコーディネーターの派遣を受け、公募等により市民参加のワークショップ(10/31)およびアーティストによる公演(11/3)を実施した。公演は、座席に縛られない自由回遊型パフォーマンスで新たな公演形態での実施となった。 ワークショップ参加者数 14人 <入場料 一般2,000円、友の会1,600円、シニア・障害者1,800円、高校生以下1,500円(当日各300円増)>
	11/16(土)	大阪音楽大学音楽専攻科生「オータムコンサート」	フレンテホール	170	大阪音楽大学音楽専攻科生への発表の場の提供を兼ね、器楽、声楽の親しみやすいコンサートを実施。0歳から入場できる演奏会として、子育て世代へアピールを行った。 <入場無料、要事前申し込み>
	1/8(水)	2020ニューイヤー・コンサート ～魅惑のストリングアンサンブル～	兵庫県立芸術文化センター(神戸女学院小ホール)	270	西宮音楽協会会員で第一線で活躍する音楽家による新年の訪れを祝うクラシックコンサート。企画を西宮音楽協会に委託して実施。 出演者/マウロ・イウラート(ヴァイオリン)、谷本華子(ヴァイオリン)、三瀬麻起子(ヴァイオリン)、中山裕一(ヴァイオリン)、三瀬由起子(ヴァイオリン)、河村真央(ヴァイオリン)、北島里枝(ヴァイオリン)、早田類(ヴィオラ)、土井茉莉(ヴィオラ)、水野奈美(チェロ)、大西泰徳(チェロ) 田中寿代(コントラバス) <入場料一般2,000円友の会1,500円(当日各500円増)>
	2/1(土) 2(日)	第25回にしのみやアジア映画祭	勤労会館	延388	アジアの映画を紹介する映画祭として25回目を迎えた。映画の上映を通して、アジア各国の文化や歴史風俗に対する理解を深めることを目的とする。韓国、インドなどアジア諸国の映画を上映。 <入場料一般800円(当日200円増) 友の会600円(当日200円増) 大学生以下500円 特別割引券(4作品)2,000円(2作品)1,400円>
	2/22(土)	宮っ子おやこコンサート	なるお文化ホール	391	武庫川女子大学音楽学部応用音楽科ゼミ生の企画で、未就学児と保護者を対象に「森のおんがく会」を実施した。 <入場無料、要事前申し込み>
	3/7(土) 延期	【延期のため未実施】 第31回なるお寄席「ごこば・南光・米團治三人会」	なるお文化ホール(全席指定席)	—	【コロナウイルス感染症の流行拡大を鑑み8月10日(令和2年度事業として実施予定)に延期】 テレビ、舞台でお馴染みの桂ごこば、南光、米團治の三人会。 出演:桂ごこば、桂南光、桂米團治ほか <入場料一般2,500円 友の会2,000円(当日各500円増)>
2 育成事業	2/2(日)	「2020青春の音楽祭」コンサート	なるお文化ホール	290	社会人バンドのメンバーで構成された「青春の音楽祭」実行委員会との共催事業。市内高等学校の音楽クラブの指導を行い、社会人バンドとの合同演奏という形で若い世代の演奏活動を支援。 <入場無料>

区分	開催日	事業名	会場		説明
			入場・参加人員(人)		
3 地 域 の 文 化 振 興 事 業	5/25(土) 6/9(日) 7/6(土) 11/10(日) 12/15(日) 1/19(日)	西宮文化サロン 「西宮文学案内」 春期・秋期講座	市内の文化施設等		西宮にゆかりのある文学作品等に焦点をあてた講座として年6回、市内の公共施設を活用し開催。 ① 5/25 河内厚郎(文化プロデューサー) 196名 ② 6/9 辰馬朱満子(白鷹蔵元・白鷹緑水苑 総合プロデューサー) 188名 ③ 7/6 蓮沼純一(西宮芦屋研究所員) 161名 ④ 11/10 増山実(作家) 134名 ⑤ 12/15 石野伸子(元産経新聞編集委員) 152名 ⑥ 1/19 河内厚郎(文化プロデューサー) 134名 <受講料各回500円>
	おさんぽアミティ事業			おさんぽアミティは、ちょっとお散歩に行けるような場所や感覚で、身近に気軽に芸術文化と出会い楽しむ機会を市内各所で提供する事業。	
	5/29(水)	【新】 あすなる学級ア ウトリーチ	芦之湯会館	15人	長期間登校できない児童、生徒が対象の「あすなる学級」へ西宮市在住の井上姉妹による和太鼓鑑賞と体験のアウトリーチを実施した。
	8/8(木) 8/21(水) 10/26(土)	【新】 わたしとみんなの ダンスWS2	善照学園	延79人	平成30年度「ダン活」で児童養護施設でWSを実施した結果、先方より依頼を受けた継続事業。引き続き、ダンスカンパニーセレノグラフィカによるWSを今年度は複数回実施した。回を重ねるごとにアーティストと子どもたちの距離が近くなり、信頼関係も強くなった結果、安心して自己表現しダンスを楽しむ様子が感じられ、1度だけでなく複数回実施する意味を感じた。
	8/10(土)	【新】 わたしとみんなの ダンスWS1	市立西宮高校	20人	H29年度「ダン活」をきっかけに取り組んでいる東野祥子のダンスWSを市立西宮高校ダンス部を対象に11月に開催する公演の連携企画として実施した。
	9/9(月) 10/3(木)	おやこであそぼ う！PLAYin西宮	鳴尾体育館 北夙川体育館	延45組	0～2歳児の親子を対象にプロの舞台俳優や演出家による表現力や想像力で遊びを創り出すワークショップを0歳児と1～2歳児に分け、それぞれの対象にあったプログラムで実施した。3年目となり、事業をよりブラッシュアップし、今年度は子育て総合センターを離れ、鳴尾地区と北夙川地区の二か所で実施した。 出演：はせなかりえ、大熊ねこ 9/9 鳴尾 定員各10組 申込み計 22組 参加計 21組 10/3 北夙川 定員各10組 申込み計 39組 参加計 24組
	11/30(土)	アートセミナー	市民会館会議室 302	19人	造形芸術に関する事業の充実と振興を図るため、洋画、日本画、デザイン、書、彫塑・立体、写真、工芸の7部門の中から、ワークショップを中心としたセミナーを行う。今年度は、書部門(篆刻)を実施した。 <参加費(材料費含む) 1,500円>
	12/12(木)	【新】 はじめましての音 楽会	子育て総合センター	155	乳幼児と保護者を対象に芸術に触れ、感じる心を育み、子供とともにリラックスできるピアノコンサートをピアニスト長富彩を迎えて実施した。
	12/20(金)	【新】 プロの舞台俳優 によるこどものた めの朗読	生瀬小学校	120	生瀬小学校の児童を対象に、プロの舞台俳優、奥野晃士によるこどものための朗読会。昨年「大人のための読み聞かせ」事業で生瀬地区の歴史や民話を文献・聞き取り調査を実施し書き下ろした、生瀬郷土演説「橋を作った盗賊」の朗読を地元の小学生に向けて行った。
	12/21(土)	プロの舞台俳優 による大人のため の読み聞かせ	SOMPOケア そんぽの家S夙川香 櫨園	60	そんぽの家との共催(委託)事業として、そんぽの家の居住者と近隣住民を対象に、プロの舞台俳優、奥野晃士による大人のための読み聞かせをジャズベーシストの宮本直介の生演奏を交えて行った。生瀬郷土演説に続き、地元にもつわる物語として、西宮生まれの幕末の名医を取り上げた「仁医の人・原老柳」を奥野氏が書き下ろした。

区分	開催日	事業名	会場		説明
			入場・参加人員(人)		
3 地域の 文化 振興 事業	12/4(水)	ニューイヤーコンサート プレ企画 「マウロさんとヴァイオリンを楽しもう」	市民会館大会議室 101	62	芸術文化に対する興味を深め、より楽しむための知識を提供する事業。 西宮音楽協会との共催により、1月に実施する「ニューイヤーコンサート」のプレ企画を兼ねてレクチャーコンサートを実施した。 講師/マウロ・イウラート(ヴァイオリン) 佐野まり子(ピアノ)
	1/15(水)	西宮文楽探険 PART23 文楽に遊ぶ	プレラホール	延198	文楽発祥の地・西宮にちなんだセミナーの23回目。解説と実演により伝統芸能「文楽」のおもしろさ、楽しさを紹介し、親しみをもってもらうための入門セミナー。 出演者/吉田和生、吉田和馬、吉田和登ほか <入場料一般2,000円、友の会1,500円(当日各500円増)>
	通 年	文化団体後援・共催	—	—	文化団体等の自主事業を共催、後援し、地域の文化活動を支援する。 共催 1件、後援 161件
	通 年	舞台芸術推進事業	—	—	自主事業全般にかかる広報宣伝活動等。

#### 指定管理者自主事業

区分	開催日	事業名	会場		説明
			入場・参加人員(人)		
1 コンサ ート等 公演 事業	8/19(月) 11/29(金)	名画鑑賞会 「日々是好日」 「ラ・ラ・ランド」	アミティホール	延1027	国内外の話題の作品の上映会。1日2回上映。 <入場料一般800円(当日200円増)、友の会600円(当日200円増)> 「日々是好日」延792名 「ラ・ラ・ランド」延235名
	8/24(土)	アート for キッズ 「音楽の絵本」	アミティホール	778	こどもが主体となり家族と一緒に気軽にアートに触れる機会を提供する事業。 「音楽の絵本」とは、動物たちが活躍する親子で楽しめる本格的なクラシックコンサート。2001年に誕生して以来、子どももきちんと最後まで聴くことの出来るコンサートとして児童劇ともキャラクターショーとも違う独自の世界が話題を呼び、北海道から沖縄まで、日本全国幅広い地域で公演を行っている。本格的なクラシックだけでなく、童謡など親しみやすい曲も満載のプログラムで実施した。 観客数 778人(チケット完売 販売数811枚) <入場料一般2,500円 友の会2,000円 小学生以下1,500円 割引(65歳以上・障害等)2,250円 (当日500円増)>
	9/7(土)	第9回大学OBビッグ バンドジャズ祭りin西宮	アミティホール	492	関西圏の大学(関大、関学、同志社、立命、甲南、阪大)OBビッグ・バンドが一堂に会して行うジャズコンサート。各校出身のプロミュージシャンも出演。 <入場料一般1,500円 友の会1,200円>
	10/13(日)	西宮市吹奏楽団 オータムコンサート	アミティホール	728	西宮市吹奏楽団が吹奏楽コンクール全国大会に出場することを記念し文化振興財団の指定管理者自主事業としてオータムコンサートを実施した。 <入場料一般500円 高校生以下300円>

区分	開催日	事業名	会場		説明
			入場・参加人員(人)		
2 育成事業	6/30(日)	第18回西宮太鼓フェスティバル	アミティホール		アマチュアグループとプロによる演奏会を実施。出演者／和太鼓松村組、鼓心太鼓&スペシャルゲスト(COHAN:西野恵、恒田義見)、太鼓社中夙川太鼓、学文中学校太鼓部、県西太鼓「爛漫」、厄神太鼓、和太鼓「かざぐるま」、琉球國祭り太鼓、凜華 <入場料 指定:一般2,000円 友の会1,700円 高校生以下1,300円 自由:一般1,500円 友の会1,200円 高校生以下800円(当日各300円増)>
			952		
	2/23(日・祝)	第10回にしのみやなないろの音楽だより(吹奏楽)	アミティホール		西宮市吹奏楽連盟に所属する社会人バンドによる吹奏楽フェスティバルを開催。なるお文化ホールで吹奏楽(9団体)のステージを実施した。 <入場無料>
				581	
3/8(日)中止	【中止】 第10回にしのみやなないろの音楽だより(ビッグバンド)	アミティホール		【新型コロナウイルス感染症の流行拡大を鑑み中止】 阪神ビッグバンド連盟に所属するアマチュアジャズビッグバンドによるコンサート <入場料一般500円 友の会400円>	
				—	
3 地域の文化振興事業	11/2(土)	【新】 西宮音楽協会メンバーによるサロンコンサートシリーズvol.1「みんなのサロンコンサート」	市民会館会議室 101		音楽協会との協力事業。ミニコンサートや講座など、音楽協会員による自由な発想の音楽サロンを実施するというコンセプトで、第1回目として「古今東西うためぐり」と題し、声楽のコンサートを実施した。 <入場料1,000円>
			60		
	おさんぽアミティ事業		おさんぽアミティは、ちょっとお散歩に行けるような場所や感覚で、身近に気軽に芸術文化と出会い楽しむ機会を市内各所で提供する事業。		
	5/18(土)	(子ども芸術文化教室) ダイナミックに絵の具まみれ「野原いっぱい花を咲かせよう!」	市民会館会議室 503		子ども(とその親)が芸術文化に触れることで、自己解放や自己表現と一緒に体験する事業として、29年度は参加者全員が、床に敷き詰められた紙に全身を使って「野原いっぱい咲く花」の絵を描き、その一部を切り取り持ち帰ってから描き続けることができる美術系ワークショップを実施。(年齢で分けて2回実施) 参加者数 延28組(50人) 申込み 延155組(296人) 講師/もりもとさゆり(happiness bird) <材料費 1,500円>
				28組	
12/19(木)	プロの舞台俳優による大人のための読み聞かせ	市民会館会議室 101		様々な理由でホールまで来づらいシニア層をターゲットに、プロの舞台俳優、奥野晃士による大人のための読み聞かせをジャズベーシストの宮本直介の生演奏を交えて行った。生瀬郷土演談に続き、地元まつわる物語として、西宮生まれの幕末の名医を取り上げた「仁医の人・原老柳」(原作・松本順司「原老柳の生涯・幕末大坂の名医」)をこの公演のために奥野晃士が書き下ろした。生涯学習大学「宮水学園」との共催で実施した。<世界初演>	
				85	

(イ) 芸術文化情報の収集提供事業

「西宮カルチャー・イベント・カレンダー」などにより、当財団の事業だけでなく、広く市内の芸術文化の催し物の情報などを発信するとともに、HPやSNS等による情報発信にも積極的に取り組んだ。また、さくらFMにより財団事業の情報提供に努めた。

区分	開催日	事業名	会場		説明
			入場・参加人員(人)		
3 地域の文化振興事業	通年	芸術文化情報の収集提供事業	—		財団のホームページ及び文化情報誌「西宮カルチャー・イベント・カレンダー」により、財団の主催事業や受託事業及び官民ギャラリーでの催しなど、全市的な文化情報の収集、提供に努めた。また、今年度より発行しているアミティータイム(文化振興財団情報チラシ)やSNS(FacebookやTwitter)により、より事業を身近に感じてもらえるような情報発信に積極的に取り組んだ。
	通年	さくらFM放送委託事業	—		財団が行う事業について、さくらFMの放送により、定期的に行う広報事業。

(ウ)受託文化事業

西宮市が「文化振興ビジョン」に基づき実施する事業のうち、市が直接実施するものを除いて、市民文化の振興を図るため、各種の文化事業を一括して受託し実施した。

{令和元年度 主な実施事業について}

- ① 西宮市芸術祭や野外文化事業、市民音楽祭など市内文化団体と連携した事業を実施した。
- ② まちかどコンサートなどを実施し市民が身近に芸術に親しむ機会を提供した。
- ③ 西宮市展など、市民文化を担う人材の育成と活用のための事業を実施した。
- ④ 市の育成団体である西宮市吹奏楽団や西宮少年合唱団の定期演奏会等のコンサートを実施するなど育成団体の活動に対する支援を行った。市民会館、アミティホールに活動拠点を集約したことに伴い西宮市吹奏楽団のファミリー向けコンサートを実施するなど、活動を活かした文化振興に取り組んでいる。また、市内各種団体が行う自主的な活動を支援する育成事業を行った。
- ⑤ 実行委員会事業として、「プラス・クリニック」「西宮市小中学校へのアウトリーチ事業」「第九 in にしのみや」に実行委員、事務局員として職員を派遣した。

区分	開催日	事業名	会場		説明	
			会場	入場・参加人員(人)		
1 コ ン サ ー ト 等 公 演 事 業	10/1(火)	第47回西宮市芸術祭	—	—	西宮芸術文化協会文芸部門会員等による文芸誌 西宮文芸誌「表情」第28号発行	
	10/5(土)		ブレラホール	191	「Classicコンサートinブレラ」 出演者／松岡万希(ソプラノ)、小餅谷哲男(テノール)、マウロ・イウラート(ヴァイオリン)、小椋由美子(ピアノ) <入場料一般1,000円、高校生以下500円、友の会800円>	
	10/11(金) ～10/26 (土)		市民ギャラリー	1,153	「西宮芸術文化協会 作家の近作展」 洋画、デザイン、写真、彫塑・建築、日本画、書道、工芸の7部門の作品を展示。 <入場無料>	
	11/23(土)		アミティホール	378	古典芸能鑑賞会「日本舞踊」 出演者／藤間志揮城、藤間都揮美、藤間夏揮、花柳淳叟 花柳泰姿菜、花柳橘叟、西崎史津香 <入場料一般1,000円、高校生以下500円、友の会800円>	
	1/13(月・祝)		フレンテホール	298	能楽講座「気軽に楽しもう！能の世界」 出演者／シテ：上田拓司、ワキ：福王知登、間狂言：善竹忠亮、 笛：貞光智宣、小鼓：久田陽春子、大鼓：上野義雄、 後見：吉井基晴、立花香寿子、 地謡：梅若基徳、寺澤幸祐、上田顕崇、清水北郷 独調：寺澤幸祐、中田弘美 <入場料 一般1,000円、高校生以下500円、友の会800円>	
	12/8(日)		さよならコンサート	アミティホール	1,500	合唱、吹奏楽とダンスパフォーマンスによる楽しさ一杯のクリスマスコンサート。子どもたちには、クリスマスプレゼントを配布。 出演：西宮市吹奏楽団、西宮少年合唱団、 尾田悦子タップ&ダンスカンパニー <入場無料>
	通年		まちかどコンサート	ガーデンズホール、 市役所本庁舎1階ロビー 他	延1,085	西宮まちかどコンサート実行委員会で企画し実施。 市役所本庁舎1階ロビーや公共ホール以外の“まちかど”で質の高いコンサートを実施した。 6/24西安寺 8/1阪急西宮ガーデンズ内ガーデンズホール 10/19、20六湛寺公園(野外アートフェスティバルと連携) 11/22塩瀬公民館 2/23大谷記念美術館 ロビーコンサート(市役所1階ロビー) 6回



区分	開催日	事業名	会場		説明
			入場・参加人員(人)		
2 育成事業	通年	西宮少年合唱団育成事業	市民会館他		西宮市内在住の小学4年生から高校2年生までの少年少女で構成する市が育成する合唱団。定期演奏会の他、市民音楽祭等、様々なコンサートに出演。
	通年	西宮市吹奏楽団育成事業	アミティホール他		すぐれた演奏技術による吹奏楽を通じ市民の芸術文化の発展向上に寄与することを目的に市が育成する吹奏楽団。定期演奏会の他、市民音楽祭等、様々なコンサートに出演。令和元年度は吹奏楽コンクール全国大会に出場した。
	通年	団体育成事業	—		「西宮市民コーラス大会」・「合唱講習会」を開催した他、芸術・文化団体の自主的な活動を支援した。 5/20(日) 西宮市民コーラス大会(アミティホール) 延べ参加者数 2,300人 参加団体数 38団体 2/16(日) 合唱講習会(市民会館大会議室101) 参加者数150人
3 地域の文化振興事業	6/29(土)～7/7(日)	第69回西宮市展	市民ギャラリー		洋画、日本画、デザイン、書、写真、彫塑・立体、工芸の7部門について作品を公募し、優秀作品を展示。  [応募点数(入賞・入選点数)] 洋画 134点(54点) 日本画 20点(19点) デザイン 48点(24点) 書 85点(66点) 写真 192点(52点) 彫塑・立体 22点(13点) 工芸 50点(30点) 計 551点(258点)
	11/27(水)～12/2(月)	西宮市展レビュー展	市民会館 ギャラリーアミティ	延2,702	レビュー展は上記公募展で市展賞を受賞した7名の作家のフォローアップを目的とした展覧会。市展賞作品ともう1点を展示した。
	10/12(火)～11/5(火)	第70回西宮市民文化祭	公民館他		公民館グループや文化団体、地域の諸団体等に成果発表の機会を提供し、団体相互の交流と技量の向上を図った。 行事数:529件 会場数:39会場 参加団体数:649団体 参加者数:9,228人 鑑賞者数:74,913人
	10/19(土)・20(日)	野外文化事業第28回野外アートフェスティバル	六湛寺公園	延4,000	西宮芸術文化協会に企画と運営を委託。野外の自由な空間を使った創造活動の場を設け、芸術家と市民のふれあいと交流を図った。今年度は「スタート」をテーマにし、小学生から募集した詩のうち48点を協会のアーティストが書と絵で表現した。うち6点は、宮城県南三陸町と女川町の小学生の作品を制作。武庫川女子大学、関西学院大学、大手前大学、神戸教育短期大学、神戸学院大学の協力を得て、ワークショップ等を行った。他にも、メインモニュメント、アートフラッグ、写真撮影会、アートフリーマーケットや丸太切りなどを実施。関連イベントとしてまちかどコンサート事業を行った。
	11/4(月・祝)	宮っ子みんなのコンサート 第44回西宮市民音楽祭	アミティホール	1,100	～歌おう奏でようきり未来(あす)へ～をテーマに、西宮市吹奏楽団、西宮少年合唱団をはじめとした市内で活躍するアマチュア音楽団体9団が出演。 <入場無料>
通年	西宮虹舞台事業	協働事業提案(地域文化芸術振興部門)	各地域		市民と行政が、お互いの役割分担等を明確にしながらか協働事業を行うことで、地域文化芸術の振興を図り、市民とともに豊かな文化のまちづくりを目指す。音楽、演劇、美術、芸能など地域文化芸術に関する提案を、審査・選考し、採択された団体に助成を行い、行政が広報等の一定の役割を担い、協働して事業を実施した。 令和元年度よりまちづくり分野に加えサポート分野を新設した。 提案12件 採択7件
		西宮浜脇のふるさとづくり事業	浜脇小学校		「くぐつ師発祥の地」である浜脇地区において、人形芝居「えびすかき」等を通して、近隣自治会や学校等が一体となった広域性のある文化事業を実施した。 6月1日(土)実施 参加:約400名

公益目的事業2（公2） 施設管理運営事業
<p>芸術文化活動の振興を図るため、西宮市民会館は指定管理者として、東高校ホールは受託により管理運営を行った。</p>
収益事業1（収1） 施設の公益目的外貸与等事業
<p>公2の市民ホール等の管理運営事業のうち、施設利用者の利用目的が芸術文化活動など公益目的以外である部分は収益事業に区分される。 管理する施設で設置する自動販売機の手数料収入など収益事業を行った。</p>

<実行委員会事業>

開催日	事業名	会場	説明
11/24(日)	市民参加のコンサート「第九 in にしのみや」	アミティホール	阪神淡路大震災から10周年の平成17年度に大震災の体験を風化させることなく後世に伝え、新たな出発を祈念するため、合唱に参加する市民を公募し、ベートーベン第九交響曲のコンサートを開催した。以後3年ごとに開催しており、令和元年度は開催年に当たる。西宮市文化振興財団は実行委員会に参画し、また、同コンサートを共催した。<入場料1,000円(前売り・当日同一料金)>
		1,143	
通年	ブラス・クリニック2019	市民会館 他	吹奏楽の一層のレベルの向上を図るため、市内中学生、高校生、指導者を対象にクリニックを実施した。 (公財)西宮市文化振興財団は、実行委員会に委員、事務局として参画。
		延1,083	
	西宮市小中学校へのアウトリーチ事業	市内小・中学校 大谷記念美術館	小中学校の授業に、アーティストによる実演等の芸術文化を体感する機会を提供し、子供達に本物の芸術の持つ力を感じてもらうとともに、他の児童、生徒とのコミュニケーションのきっかけや新たな自分の発見の機会を提供した。 (公財)西宮市文化振興財団は、実行委員会に委員として参画。
		音楽54件 美術 6件 ダンス 1件	